



ひろた さやか
廣田 彩花 選手を紹介します

和水町竜門出身
平成6年8月1日生まれ 24歳

町立菊水西小学校及び町立菊水中学校を卒業された生粋の和水つ子です。

バドミントンは幼いころに家族の影響で始め、両親が監督コーチを務めていた「菊水ジュニア」に所属。2人の兄達とともに昼夜を問わずシャトルを追いかける毎日を送ってきました。

高校は、玉名女子高等学校に進学され幾度も全国大会に出場。特に高校2年生時に行われた全日本ジュニア選手権大会では、女子ダブルスに出場し準優勝を成し遂げ、一躍全国区の選手になりました。

高校卒業後は、地元の実業団「ルネサス」バドミントン部に所属し福島由紀選手とペアを組み始め、厳しい練習に耐えながら着々と力をつけられました。その後「再春館製薬所」バドミントン部に所属し輝かしい活躍をされました。

現在「岐阜トリッキーパーンダース」に所属されバドミントン女子ダブルス世界ランキング1位、2020東京オリンピック出場へ向けて福島由紀選手とともに毎日の練習に励んでおられます。

今年1月2日には、町体育館において、後援会主催による初打ち会が開催され約200人が県内外から参加され廣田選手といっしょに汗をながされました。



世界へ羽ばたけ!! GO! TOKYO

世界で活躍中の廣田選手にお尋ねしました。
・「和水町に対する想いは」
一番ほっとする場所であり、自分を大きく成長させてもらった私の自慢の故郷です。

・「外からみた和水町は」
みんなが家族、親戚のような、そんな雰囲気のあるすごく温かい町だなと感じています。

・「今後の抱負は」
今年オリンピックも始まりですが今はすぐワクワクした気持ちです。どんな戦いになるのか楽しみでもありませんし、まずは怪我なく1年間戦い抜きたいと思います。その先にオリンピック出場権が見えてくるとおもうので、2枠の出場権を獲得したいです。

町民の皆様をはじめたくさんの方に応援してもらっているの、それを力に変えて「プレーをみて感動した。元気や勇気を貰った。」そう言ってもらえるような選手になりたいと思います。これからも感謝の気持ちを忘れずにこれからもがんばります。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

1月3日の本町を襲った震度6弱の地震では自然災害の猛威を知らされました。被災された皆様にはお見舞い申し上げます。また、正月にもかかわらず素早い対応対策に奔走頂いた関係各位にも敬意を表し、御礼申し上げます。震度の割には甚大な被害も少なく、安堵したものの、油断できない状況にあります。最大の危機感を持って対応したいと思います。

この度、平成30年12月定例議会の報告であります。成人式、金栗四三翁関連「いだてん」大河ドラマ放映開始など、話題満載であります。私共も、熊本県議会議長会主催の広報作成勉強会等に参加して、町民の皆様にご覧いただき、分かりやすい議会だよりの提供に努めて参ります。お気付きの事などがありましたら、ご指摘くださいます様お願いいたします。

編集委員 竹下 周三

編集委員

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 森 潤一郎 |
| 副委員長 | 高木 洋一郎 |
| 委員 | 秋 丸 要一 |
| 委員 | 竹 下 周三 |
| 委員 | 坂 本 敏彦 |
| 委員 | 荒 木 宏太 |

議会のうごき

ACTION

10月

- 11日(木) ◆総務文教常任委員会
- 17日(水) ◆平成30年第4回臨時会
- 30日(火)~11月1日(木)
◆議員研修
(東京都、神奈川県箱根町)

11月

- 26日(月) ◆厚生建設経済常任委員会
- 30日(金) ◆議会運営委員会

12月

- 5日(水) ◆全員協議会
- 10日(月) ◆平成30年第4回定例会
本会議(上程)・全員協議会
- 11日(火) ◆平成30年第4回定例会
本会議(一般質問)
- 12日(水) ◆平成30年第4回定例会
本会議(一般質問)
- 14日(金) ◆平成30年第4回定例会
本会議(審議・採決)
- 20日(木) ◆和水町総合グラウンド及び
その周辺整備事業検討特別
委員会
- 25日(火) ◆広報調査特別委員会